



# 会員のひろば



江崎 弘子

## 絵手紙教室

昼さがり  
読書のかたわら  
ビールなど  
手にする本は  
禁酒の勧め

土橋 芳美

また！  
こぼしていた  
気づかぬことに  
呆れ 恐れる  
今日この頃

福来 真理子

## 五行歌の会

### 短歌

久々に会へば心を病む友の  
我を責め己(おのれ)を責むる涙の夜の

本田 征子

「片づけ倶楽部 世話人 瑞原未紗さん」から複数投稿いただきました。時々掲載していきますので楽しみに。

## 第1回 あなたのおうちは“もったいない屋敷”？

もったいない。いつか何かに使えるから取っておく。そんなモノが、お家に溜まっていませんか？

私が子どもの頃、浴衣は生地が薄くなるまで着ました。その後は解いて雑巾やおむつにし、糸まで使ったそうです。最後まで使い切る。それが本来の「もったいない」。

ところが今はどうでしょう。「いつか使う」と言いながら、何年も出番を待ち続けている袋や箱。それを“使う”予定、何月何日とカレンダーに書いてありますか？

本当にもったいないのは、ものだらけで動きづらくなった今の暮らし。大切にしてきたはずの価値観が、いつのまにか自分の動きを邪魔してしまう。

あなたの「もったいない」は、どちらですか？

## 《 終 活 》

7回目の午年に当たり終活を始めることとした。

まず、複数のボランティア団体の役員を後輩にお願いした。続いてシーズネットの2サークルの代表をお願いし就任していただいた。次いで、以前住んでいた住宅を処分した。次に、マンションの2室に天井まである書棚の書籍の処分にかかり、市立図書館に書籍の引き取りをお願いしたら断られ、資源物回収拠点に運んで、半分以下に減らした。次いで、30年来楽しんだ家庭菜園の後継者を探していたのが、妙な縁から昨年末に決まった。

8回目の午年に終活を何から始めるか、考えねばならぬ。10年以上袖を通していないスーツ類、引っ越し以来使っていない食器類等々。来年は、免許証と車検がまば同時に切れるのでそれぞれ返納と廃車とする。次はどうする。そうだ、「お金」の終活にかかろう。相棒は「そんなの10年以上前に終わっている」一喝された。人生の終活まで、如何に健康を維持するか。これが大問題。

タカシ爺

【お詫び】3月号の五行歌の会「山崎玲子」さんと記載してしまいましたが、「山崎礼子」さんの誤りです。訂正してお詫びします。大変失礼いたしました。